

「感染性(ウイルス性)胃腸炎」 が発生しています。

感染力が強く、容易に集団感染をおこします。

次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- ・突然のはき気、嘔吐、下痢から始まる
(ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルス・サポウイルスなどが原因)
- ・ロタウイルスが原因の場合、下痢便が白くなることもある
- ・熱がでることもある



もし、ウイルス性胃腸炎と診断されたら...

お休みしてください。

【登所(園)のめやす】 嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の 食事ができること



厚生労働省：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照

かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登所(園)になります。

【潜伏期間】

ノロウイルス（12～24時間）

ロタウイルス（1～3日）

【感染しやすい期間】

症状のある間と、症状消失後1週間

量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要

【主な合併症】

脱水、けいれん・脳症（特にロタウイルス）

ご家庭で気をつけること

- ・手洗いを励行し、家族間での感染に注意しましょう。
- ・吐物や便の中にウイルスが含まれています。特に、吐物は飛び散るので、広範囲に拭きとりましょう。（ウイルスは室内でも数週間は生存します。）
- ・症状が落ち着いたあとも便からウイルスの排出は続きます。おむつ等の取り扱いには注意しましょう。
- ・食事や水分は少しずつこまめに与え、脱水に注意しましょう。

